

# TRICOLOR

## 第5回大人のための 学年対抗フットサル大会

次のとおり「第5回大人のための学年対抗フットサル大会」を開催することになりました。今回も文部科学省の「スポーツコミュニティの形成促進事業」の一環として行います。各学年の幹事様からすでにご案内があったかと思いますが、皆さん、奮ってご参加ください！

### ■主旨

1. 幼児・小学生の学年ごとの親睦。
2. 見るだけではなく、実際にプレーする楽しさを味わってください。

### ■主催:かながわクラブ

■期日:2/10(日) 12:00-16:00

■会場:みなとみらいスポーツパーク

### ■時程

\*12:00 集合・説明・抽選・W-up

\*13:00 第1試合

\*13:30 第2試合

\*14:00 第3試合

\*14:30 3決・5決

\*15:00 決勝

\*15:30 試合終了・整備

\*16:00 撤収完了

### ■参加資格

\*原則かながわクラブ各学年の保護者及び同居の成人家族。但し、参加状況を見て臨機応変に対応する(特に女性の場合はゲスト参加OKです)。

\*各学年担当コーチが混ざることもあります。

\*問題があった場合、当日協議して進めたいと思います。あくまでも主旨をご理解下さい。

### ■ルール

\*当日の抽選で6チームを3チームずつに分け、リーグ戦。のち同順位戦で最終順位を決定する。各チームとも3試合。

\*1チーム5名(うちGK1名、1名以上は女性であること)。

\*試合時間は、7分ハーフ(インターバル5分)。

\*自由な交代ですが、試合中、必ず1名以上の女性がコートにいること。

\*ボールとビブスはクラブで用意します。

\*審判はコーチが一人制で行ないますが、女性への不用意な接触プレーはセクハラとなり警告対象です。もろもろ弱者保護の観点でジャッジします。ご了承下さい。

\*できれば「すねあて」を着用下さい。

■表彰:優勝チームには、W杯トロフィーをもつての記念撮影及び自慢する権利が与えられます。

### ■事故や怪我の場合

\*応急処置はクラブにて対応いたしますが、各自の責任においてご参加下さい。

\*クラブで保険に加入しますが、補償内容が貧弱なことをご了承下さい。

### ■エントリー方法

\*事前エントリーは必要ありません。当日までにチームが編成できれば大丈夫です。人数不足等の場合は当日考えましょう。

### ■組み合わせ・試合順

\*当日抽選にて決定します。



■雨天の場合

\*小雨決行ですが、当日の気温や降水量を考慮して判断し、10:00 までにはメールにて配信します。

**新年度の登録更新および事務手数料の納入について**

**【クラブ員の皆様・保護者の皆様へ】**

次のとおりご案内いたします。

①登録の自動更新について

昨年同様「自動更新」とさせていただきますので、退部や休部を除き、申請は不要となります。ただし、小6・中3・高3は4月からは生活環境が変わることから、一旦費用の引き落としを停止させていただきます。

②新年度分の事務手数料の納入について

新年度分として、3月に登録料・保険料・大会参加費の納入が発生しますので、充当分としての事務手数料を3月のクラブ費とあわせて引き落とさせていただきます。4月以降の活動を希望されない場合は、2/15までに事務局までお申し出いただくこととなりますが、転勤等により現時点で判断できない場合も多いと思われます。そのような場合には一旦引き落としを行ないますが、継続困難なことが確定した時点で返金をさせていただきますのでご了承下さい。

2/15は2月末での退部・休部の申請締切日でもありますので、メールやFAX等において、必ず「2月末での退部」「3月末での退部」を明確にお申し出下さい。

また、4月から休部、又は前年度より引き続き休部される場合でも、事務手数料は引き落とさせていただきますの

でご注意下さい。

■自動更新について

\*4月以降も本クラブでの活動をされる場合→手続き不要

\*3月いっぱいまで退部(休部)を希望

→クラブ事務局宛に、2/15までに「3月いっぱいまで退部(休部)希望」と連絡

※2月末での退部(休部)をご希望の場合も同日が締め切りですので、期日をお伝え下さい。

\*転勤等により継続が不明の場合

→一旦引き落としますが、後日返金いたしますので、確定した時点でクラブ事務局までお申し出下さい。

\*現在の小6・中3・高3

→一旦停止します。

■休部中の事務手数料の納入について

\*4月から休部、又は休部中の場合

→休部の場合でも事務手数料のみ引落とさせていただきます。

※事務手数料は登録料・保険料に充当します。

■お問い合わせ

かながわクラブ/内田 佳彦

TEL:045-370-3390

FAX:045-381-8884

携帯:090-3499-3098

**大会・公式戦結果**

**Top**

**【横浜市民大会準々決勝】**

vs FC OFFSIDE/METEOR 3-0 ○

**Youth**

**【県クラブユースサッカーリーグ】**

vs OSA 0-2 ●

vs エスペランサ 0-10 ●

vs FC インフィニット相模原 0-2 ●

vs 相模原 FC 1-0 ○

**Junior Youth**

**【県 U-15 サッカーリーグ】**

vs 大綱中学校 1-1 △

**小6**

**【県少年選手権】**

vs 栗船 FC 0-3 ●

**小5**

**【市長杯】**

vs 城郷 FC 0-1 ●

**小4**

**【A-LINEリーグ】**

**▼Cゾーン**

vs 横浜川和 FC 2-0 ○

vs スエルテジュニオルス 5-0 ○

**▼Hゾーン**

vs FC80 洋光台 1-4 ●

vs AC 等々力 5-0 ○

**小3**

**【ROOKIE LEAGUE】**

**▼Aチーム**

vs 東住吉 SC 1-0 ○

vs Y.S.C.C. 2-1 ○

**▼Sチーム**

vs 東住吉 SC 1-0 ○

vs Y.S.C.C. 3-1 ○

**小1**

**【大豆戸 FC1 年生 RODA カップ】**

**▼予選リーグ**

vs 大豆戸 FC(モリ) 0-5 ●

vs 大豆戸 FC(ノリ)

0-1 ●

vs AC 等々力

0-5 ●

▼順位決定戦

vs TADO

1-0 ○

※8 チーム中 7 位

Papas

☆Over40

【市シニアマスターズ】

vs J クラブ

0-2 ●

『かながわクラブと私』第7回

息子 2 人(現中 3、小 2)が、かながわクラブでお世話になり、現在は転勤のため英国ロンドンで暮らしております。

長男は小学 1 年生の時にかながわクラブに入会し、7歳違いの次男は赤ちゃんの頃から港北小学校のグラウンドに親しみ、幼児クラスからお世話になりました。間近でコーチが子供と関わる様子を拝見し、しっかりと子供の心に寄り添うコーチの姿に親として学ぶことがたくさんありました。

印象的なことは長男が 4 年生の公式戦の際、試合の合間に他チームが一生懸命トレーニングをしている中、長男達は校庭中を鬼ごっこでとても楽しそうに走り回っていたことです。その日の試合は全勝。何も言わずにただ見守るコーチの姿が深く心に残っています。また、次男の時にはコーチが子供の目線に立ち、伝えたいことを穏やかに話している様子は(親としては感情的になってしまいますので)自分の子供への接し方をかえりみる良い機会になっていました。このようなコーチの姿が実は現在の私の子育てにとっても強く影響を与えていま

す。心を穏やかに過ごせる中で自発的に行動できる人に成長することを願っています。温かいコーチのもとで、大好きなサッカーをのびのびとできる環境に恵まれたことはとてもラッキーで、かながわクラブでずっとお世話になりたいという願望が強かったのですが、2011 年春より転勤の為、全く予想もしていなかった英国ロンドンで暮らすことになりました。

本人達の意志で長男はインターナショナルスクールへ、次男は公立の現地校へ編入しました。思春期の長男にとっては英語だけの学校生活(授業・友人関係)を送ることはとても大変だったようでしたが、サッカー発祥の国に来て、憧れのプレミアリーグの選手を身近に感じることを励みに頑張れた、と言えるかもしれません。

次男においては現地校へ登校初日の朝、サッカー遊びをしている子供達の中へいきなり混ざって遊んでいました。あまりに自然に混ざっているのがこちらが驚いたくらいです。この国では野球という遊びがないので、サッカーを好きな子供は非常に多く、まずはサッカーを通して積極的にコミュニケーションがとれたことは幸いでした。休み時間のたびにサッカーをするので、次男の友達はサッカー好きの男子ばかり。お友達が遊びに来ると、1 日中、庭でサッカーをして雨が降れば部屋で軽くサッカー遊びか Match Attax Card を並べて盛り上がっています。

英国では小学生でも親が学校の送迎をしなければならず、また子供だけで公園で遊ぶこともできませんので、次男が友達と遊ぶためには友達を家に呼んで

遊ぶことが多くなりますが、週に 2 度のアフタースクールクラブに、現地校の宿題に加えて日本の勉強もある中で、現状は週 1 度遊べれば良い方です。子供だけで登下校し、放課後に子供同士で自由に遊べる日本の環境をうらやましく思います。

サッカーが大好きな息子たちにロンドンは最高の環境で、「ロンドンに来ることができて良かった。」と、一度も日本へ帰りたい・・・と言われたことがなく、異国の地で子育てをする親としては非常にありがたい状況でした。また、ロンドンでは家族で過ごす時間がとても多くなり、渡英した頃の慣れない日々を家族で支えあって過ごした時間が絆を深めたように思います。(長男の反抗期が今のところありません。今後くるのでしょうか!?)

ロンドンに来て大きく変わったことは、長男が意思表示をしっかりとするようになったこと、次男はよりサッカーへの想い(真剣さ)が強くなったことです。長男は 2011 年の秋から、次男は 2012 年の秋から地元のチームに所属しています。とても多くのクラブチームがあり、各年代毎に 4 つほどのディビジョン(プレミア、Division1~4)に分かれてリーグ戦を戦っています。リーグ戦の合間にカップ戦も行われ、シーズン(9 月~5 月)を通して毎週試合がありますが、長男の年代でもチームとしてのトレーニングは週 1 回程度という点は日本と大きく違うところでしょうか。各ディビジョンの上位 2 チームは昇格、下位 2 チームが降格と仕組みはプロと同じですので、息子たちのモチベーションも上がり、毎週の試合への意気込みも感じられます。

サッカーのプレーという観点では日本

で主流のパスサッカーとは違い、子供達でもパワーサッカー主体で、長男は早速その洗礼(鎖骨骨折)を受けました。現地地のサッカーに関してさらに詳しい事は次回に息子たちからこちらの場所をお借りしてお伝えさせていただければと思います。

ロンドンでもトリコロールを毎月拝読しています。かながわクラブは息子がいつかもどることができる場所だと勝手に思えることが我が家の安心感でもありません。

(長田 靖彦・英子)

今後ともトップチームの応援よろしくお願いたします。

#### 【Happy Football Day】

2月11日(祝・月)に港北小学校にてトップチームの選手主催の小学生を対象としたHappy Football Dayを開催いたします。普段なかなか接することの無いかながわクラブトップチームの選手たちと一緒に楽しくサッカーをやりましょう! 詳細については後日連絡いたします。

#### 【TOP チームホームページ】

<http://www.kanagawaclub.com/topteam/>

(中本 洋一)

任感があってチームワークが生まれません。これはいつも心に持っていない限りなりません。普段から練習試合もできず、紅白戦もできない人数で、チーム戦術を整えるのは難しく、今回も3年の吉村が抜けた後のバランスを修正するのに時間がかかってます。その為普段からいかに全体をイメージしながらトレーニングするかが今後大事です。

来シーズンはさらに人数が減ることが予想されます。よりよい環境にするためにもみんなの協力と、努力が必要です。これからも頑張っていきましょう!

(高 勝竜)

## 今、グラウンドでは・・・

### Top

#### 【市民大会ベスト4進出】

トップチームは1月20日(日)に横浜市民大会準々決勝を行い、3-0でFC OFFSIDEに勝利し準決勝進出を決めました。市民大会は文字通り横浜市内の社会人チームの頂点を争う大会で、今年は73チームがエントリーしています。全てトーナメントなので、一発勝負の大会です。この市民大会には過去2回優勝しており、げんのいい大会と言えらると思います。このあと準決勝は3月17日(日)11:00～谷本公園にて、さらに決勝に進むと3月31日(日)10:15～三ツ沢陸上にて試合を行います。

また、2月10日(日)からは神奈川県社会人選手権も始まります。勝ち進めば、県天皇杯予選に出場できる重要な大会です。

このように、トップチームはすでに始動しており、さらに4月の県リーグ開幕に向けてチーム強化を図っています。

### Youth

年明けから結果だけ見ると1勝4敗と散々な成績になってしまいました。個人個人何も準備してこなかった結果だと思います。

エスペランサ戦は、恥ずかしい試合内容で、自分でも信じられないような結果でした。相手は雪の中シンプルなサッカーをしてました。かながわクラブは、寒い中モチベーションが上がらないのか、寄せも甘く簡単に裏を狙っている相手に振り回され、しかもカバーもおろそかで試合になりませんでした。

ただ、インフィニット戦では、もう一度チームで戦うことを確認し、より厳しく、より攻守の切り替えの早いサッカーをするよう心がけ試合に入り、負けはしたものの次につながる内容ではありました。

最終戦の相模原FC戦は、昨年良かった試合内容に近い戦いができ、勝って終えることができ少しホッとした終わり方ができました。

やはり、サッカーに取り組む姿勢・責

### Junior Youth

私は、これまでサッカーを通じて、多くの指導者に出会いました。現在の私の指導は、今まで出会った指導者の“いいとこ取り”です。そこで今回は、私が出会った指導者の中で、最も大きな影響を受けている指導者3名を紹介させていただきます。

1人目は高校時代の監督です。「戦えない選手はピッチに立つべきではない」という熱い監督で、気持ちの入っていないプレーや軽薄な行動を容赦なく叱咤しました。それでも選手に対してのコミュニケーション術は抜群で、良いプレーや頑張りに対しては、レギュラーメンバー、それ以外のメンバー分け隔てなく、褒めてくれました。時には総勢50名いる部員の前で、本人が恥ずかしくなる程、褒めてくれることもありました。

2人目は、タイでの2シーズン目に就任した、韓国人監督です。ドイツでのプレー経験や指導経験があり、サッカーの知識は抜群でした。現在の私の練習メニューや戦術は、この監督のスタイル

が元になっています。さすが韓国人と  
思わせる「熱さ」にドイツ仕込みの  
「tactic 戦術 discipline 規律」をミッ  
クスしたスタイルで、タイでプレーして  
初めて練習が楽しいと思えました。

3人目は現在当クラブユースチームで  
指導されている高コーチです。(現在ユ  
ースとジュニアユースは同時間・同場所  
で活動しています。)町クラブからJリー  
グトップチームまであらゆるカテゴリー  
で指導経験のある高コーチの指導を見  
ていると“さすが”と思わされることばか  
りです。ユースの成長は言うまでもあり  
ませんが、今のジュニアユースの成長  
は、選手の努力や頑張り、私に多くの  
アドバイスをくださる、高コーチの大きな  
存在があるからだと感じております。

このように成長する先々で出会う指導  
者が、いかに“重要で大切な出会い”で  
あるか、身をもって体験しました。そして  
私は今まさに、選手にとってその出会  
いのひとかけらにすぎませんが、一人  
ひとりの人生観に影響を与える立場に  
いるという大きな責任を感じ、指導に専  
念していきたいと思えます。

(館 洋介)

## 小 6

### 【原点は守備】

守備は何のためにするのでしょうか。  
「シュートを打たせないため。」  
「ピンチにならないようにするため。」  
「ゴールを守るため。」  
「ボールを奪うため。」  
もちろん、どれも間違いではありません  
が、コーチは次のように考えます。守備  
とは、相手からボールを奪い、シュート  
を打ってゴールを決めるために行なう  
のだと。

過去のゲームを振り返ってみても、内  
容の良かったゲームでは、やはり一人  
ひとりの意識が高く、ボールを奪い返す  
ことに全力で取り組むことができていま  
した。そして、そういったゲームでは、た  
いてい結果もついてきたように記憶して  
います。

チームのため、そして仲間のために  
汗をかくことができる選手は、いつのま  
にかチームリーダーとなり、みんなから  
信頼を寄せられるようになっていくで  
しょう。やはり、サッカーは守備から始ま  
るのだと思います。

(鈴木 章弘)

## 小 5

### 【横浜市長杯】

トリコロール・予定表が配布される前  
に市長杯の初戦の結果が出ています。  
試合に出た選手・試合に出られなかつ  
た選手・メンバーから外れてしまった選  
手がいると思いますが選手みんなは  
今どんな気持ちですか？色々な思いが  
あると思いますが、その気持ちが今の  
サッカーに対しての本気度・目標に向  
かって取り組んだ熱意だと私は思いま  
す。

強い感情を抱いた選手は、その思い  
を胸に秘めて引き続きがんばってサッ  
カーを続けていきましょう。あまり強い感  
情でなかった選手は、6年生に上がる  
前にもう一度サッカーのいい部分・成長  
できる部分を一緒に探してみましょう。

### 【自主研修】

先日、5年生の練習が中止になった  
時に自主研修も兼ねて久々にフットサ  
ルの試合に参加させてもらいました。フ  
ットサルの戦術等は全くの素人なので  
普段5年生の指導テーマである

① 相手と相手の間に早く顔を出してボ  
ールをもらう

② 顔を上げて一番良い判断をする

③ 一つの一つのプレーの正確さ

にこだわってプレーしてみました。

実際に意識してプレーする事により、  
一瞬のタイミングや攻守の切り替え部  
分、瞬間的な状況判断の部分、ボール  
をもらう前の事前準備などの分野で 5  
年生でもできる、伝えたいポイントに気  
づくことができました。今回の経験は、  
選手の気持を体験するいい機会だった  
ので、練習やアドバイス時に生かせるよ  
うにしていきたいと思えます。

(丸山 祐人)

## 小 4

今まではトレーニングやゲームを通し  
て、ボールの置き方、相手との駆け引き、  
体の向き、視覚認知(状況把握)、ファ  
ーストチョイス、良い判断、判断のスピー  
ドアップ、判断の切り替え、先を予想す  
る意識、サポートのタイミング・角度・距離、  
攻守の切り替え等の様々なことをトレ  
ニングの中で伝えてきたつもりです。  
しかしながら、これらを自発的に意識づ  
けられるかで大きな差が出てくることを  
最近強く感じています。

やはりサッカーは、センス、アドリブ、  
遊び心、執着心等と、何より「教えて貰  
う」ものではなく、「自分の中から芽生え  
る」ものが大切だと思っています。もち  
ろんサッカーに必要な基本技術やプレ  
ー強度も欠かせない大切なものではな  
いので、ヒントは与えてそちらも向上す  
るべく導きたいと思えますが、それらを  
伸ばす力はやはり「自分の中から芽生  
える」力を持っているかにかかってくる  
と思えます。ですので、今までも極力選  
手自身

で考えるサッカーがきる環境作りをしてきたつもりですが、これからは更に自分達がチームの中の選手として、どうやってセンス、アドリブを身につけ、自分の中にある遊び心と執着心をどうやって今以上に発揮するかを常に意識することのできる環境を作っていきたいと思っています。ですので、今迄も時々はありましたが、これからは極力コーチが介入せず、練習メニューを皆で決めたり、試合の時は持ち物の整理から準備、ウォーミングアップ、メンバー決定、選手交代まで選手達だけで自主的に行動できる機会を増やして行こうと思っています。その点については保護者の方々にも(出来ることを安易に助けないで見守る)ご協力頂きたくどうぞよろしくお願い致します。

こうすることで、選手自身の中で何かが変わることをコーチは期待しています!! サッカーは他のスポーツと違い試合が始まれば選手達だけでやっていくしかありません。試合中に皆で集まって作戦を立てることは出来ません。ですので、選手一人一人がチームのことを考え、楽しくプレーする為に責任感を持って行動をして欲しいと思っています。これからは、今まで以上に何をしたらいいか? どうしたらチーム全体が楽しくなるのか? 等を常にいろいろ想像しながら考えて行動してみたいな~と思っています。そして1年後には「コーチ!! 何も言わないで、そこで座って見てくればればいいからね!!」なんて言ってもらえたら嬉しいな~なんて淡い期待をしております(笑)

(益子 伸孝)

### 小 3

1/12(日)には全員で ROOKIE LEAGUE の試合に臨みました。やみくもにボールを蹴ったりせず果敢にドリブル等で目の前の相手に勝負を挑むたくましいシーンが多くみられました。ただ、攻撃時も守備時ももっともっと厳しく激しくボールや相手に向かっていってほしいと思います。結果的に勝つことはできましたが、今の小 3 であればもっともつとできるメンバーが揃っていると思っています。それは普段の活動のときも同様です。普段の港北小や大口台小の活動の時からもっともっと積極的にプレーできるよう、こちらアプローチしていきたいと思っています。

また全体的に試合中も試合以外のところでも言えることですが、今自分は何をすればいいのか、次に何をすべきかという状況を把握し判断をすることができていない子がまだまだ多いという印象を受けました。これは以前から言っていることですが、当日の対戦相手や開始時間、試合数、試合会場等は必ず選手本人と確認するようにしてください。こういったことを意識することにより、取り組む姿勢が変わっていきます。また、普段の活動時においても自分のサッカー用具等の準備や後片付けは自分でやるようにしてください。試合や練習をイメージし必要なものを自分で準備する、一度試合が始まってしまえば監督やコーチが試合をストップして指示を出すことができないサッカーにおいては、自分で状況を把握し判断できることは非常に重要になります。サッカー以外の日常生活においても、自分の身の回りのことは自分一人ですることを徐々

に増やしていってみてください。かながわクラブの活動においても、ただコーチの指示に従って動くのではなく、自分たちで考え自分たちで行動するという力をつけていけるような環境作りをしていきたいと考えております。

(豊田 泰弘)

### 小 2

#### 【止まっているボールを蹴ること】

前回のトリコロールに乗せたように、最近の練習では壁あてをひたすらやる時間を作っています。そのおかげもあつてかボールを強くけれる子がすごく増えてきました。ですが、それはあくまで止まっているボールをけるということであつて、試合中止まっているボールをけることはあまり多くはありません。ただ、どんな感じできると強く飛んでいくかということがだいぶわかってきたと思うので、次の段階として動いてるボールをけれるようになってもらいたいと思います。もちろんポイントは変わりませんが、前回のトリコロールであげた②「軸足の位置に注意する」ことが難しくなってきます。動いてるボールの真横に軸足がいくように踏み込むのは実際やってみると分かりますがすごく難しいことです。『習うより慣れる』という言葉もありますし、練習時間を多くとり、また選手達が飽きないようにいろいろな場面での動いてるボールのキックを練習していきたいと思っています。

(近江 柔)

### 幼児・小 1

#### 【子どもが主役】

部活における体罰の問題が日本中で巻き起こっています。本来、部活動は、子どもたちが学習一色の味気ない

学校生活の中に彩りを添えるために、自分の意志で、自分の好きなことに熱中できる場面であったはずで、あくまでも子どもたちの自由意志で行われ、子どもたちが楽しんでするためのもので、大人はそのお手伝いという位置づけでした。しかし、そこに競争原理が導入され、教育の一環という大義名分がこじつけられ、勝利至上主義が蔓延し、さらには学校のイメージアップや宣伝にまで利用されるようになった結果、部活は完全に子どもたちの手から大人たちの手に委ねられるようになってしまいました。

学校という存在そのものも子どもたちが主役のはずです。先生たちのために学校が存在するのではないはずで、子どもたちが生き生きと輝ける場面をたくさん提供することが先生たちの使命ではなかったのでしょうか。学習面においても、部活動の面においても…。ところが、試合に勝つことで部活の顧問の株が上がり、強豪校と呼ばれたり、勝つことを義務付けられたりするようになることで部活の主役は顧問の先生に取って代わられてしまいました。顧問の先生のために部活を行わなければならないという悲しい現実がこうして生まれてきたのです。

部活とはいえスポーツです。子どもたちが楽しみのために行うべきものです。百歩譲って教育的な意味を付け加えるとしたら、試合に勝つことが第一ではなく、そのために努力する過程も大事だということを教えることぐらいでしょうか。また、One for All, All for One。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という精神も子どもたちには伝えてほし

いところ。そして、あくまでも子どもが主役であるという原点に立ち戻ってほしいところ。

#### 【体罰のリスク】

精神医学的にも、体罰は子供の成長に悪影響を与えるという結論が出ています。アメリカで発表された36,000人の子どもたちを調べた報告によると、親から体罰を受けると、その時は親の命令に従うが、成長した時、「攻撃性が強くなる」「非行など反社会的な行動に走る」「精神疾患の発症」という三つのリスクが高くなるということでした。気合を入れるとか喝を入れるとかいう表現がありますが、体罰(暴力)も一時的には確かに、効果があるかもしれません。しかし、長期的にみると体罰は本来の力を発揮できなくさせる可能性があります。体罰を繰り返した子どもは自信を失い、対人恐怖を覚え、多くの人の前で上がりやすくなります。また、失敗したら怒られるということばかりを考え、伸び伸びとプレーができなくなります。体罰をする人は「愛のむちである」とか「それで愛情を伝えるのだ」と言ったりします。しかし、体罰を受けて結果的に良かったと思う子どもに比べ、傷つき、自信を失い、大人に不信感を持つ子どもが増えているという事実にも目を向けるべきでしょう。

#### 【試合の意味】

試合では勝つこともあり、負けることもあります。もちろん勝つことを第一の目標として普段から活動をしているわけではありませんので、勝ったらOK、負けたらNGということではありません。特に低学年の年代では個々の技術の向上を第一として、練習を重ねています。当然試合をすることの意味も、普段、練習

していることが試合(ユニフォームの違い相手に対して)という場面で、できるかどうかを確認するということになります。練習してきたことができた上に勝つことができれば言うことはありませんが、相手のあることですので、なかなか勝つことが難しいのも事実です。

いつも言っているように、目先の勝負より、長期的に見て大切なのは子どもたちがサッカーを大好きになることなのです。サッカーを面白いと思うことが好きになる第一歩です。好きなら集中して長期間取り組むこともできるようになります。集中して取り組めば、技術は向上します。「好きこそものの上手なれ」ですから。

#### 【体罰に頼らない指導を…】

では、試合に負けた子どもたちはサッカーを面白く感じているのでしょうか。多くの子どもは「面白くない」といい、「悔しい」と言います。では、どうしたら楽しくなるのか？また、なぜ悔しいのか？と問います。「相手に邪魔されてうまくできなかった」とか「シュートが決められなかった」と答えます。試合では相手に邪魔されるのは当たり前、ボールは一個しかないから、自分たちが楽しくサッカーをするためには、まずは相手からボールを奪うことから始めないと…。そして、シュートが決められなかったのはシュートが下手だったのでは…、ではもっと練習をしようと言っていきます。練習してきたことができていれば、さらに上手にできるように、また、新たなプレーに挑戦するように促し、できなかったことに対しては子どもたちにきちんと認識させたいうえで、もっと上手にできるようにと助言をしていきます。短絡的に

勝ち負けに一喜一憂するのではなく、個々にできたことでできないことを確認するための試合と位置付けています。しかし、子どもたちの悔しいという気持ちはエネルギーになりますので、その気持ちを引き出したうえで次のステップへのモチベーションにつなげていきたいと考えています。安易に体罰(言葉の暴力も含む)に頼ることなく、しごき(精神力を鍛えるというお題目で無理難題を押し付けること)に走ることなく、科学的に子どもたちの技術の向上を目指していきます。今後も子どもたちには、多くの試合の機会を提供したいと考えています。試合の勝ち負けも大切ですが、練習してきたことができたかどうかという視点で、是非、保護者の方々にはご覧いただければと思います。

(佐藤 敏明)

## Papas

### 【市シニアマスターズ】

PapasOver40 の本年度の横浜市シニアマスターズの結果は、予選リーグ4試合2勝1敗1分で勝点7のBグループ5チーム中3位でした。昨年より1勝多くなり順位も上げましたが、残念ながら3年連続で決勝トーナメント進出がなりませんでした。現在Over40は、決勝トーナメントに進めなかったグループ間の順位決定戦に臨んでいます。来年こそはニッパツ三ツ沢球技場での公式戦を目指しましょう。

### 【Papas 新年度体制】

Papas…Papas 登録の年度更新は自動更新ですので、新年度以降も引き続きPapasに参加される方は手続きは不要です。退部される方、休部される方、復帰される方、転居など連絡先などに

変更がある方は事務局にメール、ファックスなどで必ずご連絡をお願いします。Rec&Comp…県シニアリーグへの年度更新登録は毎年大晦日が締め切りで、なんとも気忙しく毎年更新をしておりますが、皆さんのご協力のおかげで今年度も無事終了しました。この後は、4月にJFA4級審判員の方の更新を待って、審判の本登録を行いますので、ご協力をよろしく申し上げます。事務登録手数料は昨年と同額の7,500円を想定しています。その場合、3月のクラブ費と合わせて引き落としさせていただきます。

なお、現在4月のリーグ戦開幕に向けて新メンバーを募集しています。開幕した後の年度途中でも加入できます。年度途中の加入の場合の事務登録手数料は、9月までは7,500円、10月以降の加入は4,000円とする予定です。

Over-40…チーム Over-40 は、Rec&Compに参加された方(追加費用なし)で構成しますが、Rec&Compには参加せず、Over-40のみに参加する方も募集します。参加費用は事務登録手数料4,000円です。参加希望者はスタッフ・事務局にメール、ファックスなどでご連絡をお願いします。

メールリスト…メールリストに登録するメールアドレスの変更、追加等は、eメールで茅野宛にお願いします。その際は、削除するアドレスを忘れずにお知らせください。

(茅野 英一)

## ヨーガ

### 【グナヨーガのロゴ決定】

年末からグナヨーガのロゴを大募集していました。プロのデザイナーの方々

にお願いしたところ84件もの応募がありました。ありがとうございます。

迷いに迷った結果、先日やっとこれに決定しました。この↓URLのページの左上、金メダルが付いている作品に決めました。

<http://www.lancers.jp/work/proposals/92667>

スッキリしていて品が良くて、とても気に入っています。うれしいです。

となると、このロゴを使ったグッズを作りたいではありませんか。ね、絶対カワイイですよ。何がいいかしら。Tシャツ。。。タオル。。。ヨーガ用の靴下も良いかも。それともいっそのこと、ヨーガパンツ作っちゃうとか。。。夢は広がるばかりです。何が良いと思いますか。皆様のご意見を、ぜひお聞かせください。

(伊藤 玲子)

## たわごと 理事長の戯言

### 【平均台】

体操で使うあれではありません。通称「一本橋」。そう、ご存知の方も多いと思いますが、バイクの免許を取る時に必ずクリアしなければならない課題の一つです。

幅30cm、長さ15mあります。これを規定の時間以上をかけて渡らなければなりません。

11月下旬に、ちっこいスクーターの免許が欲しくなって教習所に行きました。限定解除を受けに行き、3週間ぶりの再訪です。若い女性がたくさん中型(しかもマニュアル車)の教習を受けています。60代と思いき方々は、ハーレーを使った大型教習です。そんな中、私一人、原付に毛の生えたようなちっこ



いバイクで練習です。

最初にみんなでウォーミングアップで一緒に走る時が恥ずかしいです。大型車が先に走り、中型、小型と続きます。排気音のイメージでは、「ドルルル」「ブウォンブウォン」に続いて、「プロローロー」といった感じです。

バイクに乗ったのは、何と30年ぶり。勝手が思い出せません。それなのに、いきなり平均台です。規定時間は5秒以上です。台は高さが5cmくらいあります。乗った瞬間におこちます。渡れる気がしません。肩の力を抜け、遠くを見る、下を見るな、前に座れ、勢いをつけて台に乗れ、ハンドル・アクセルでバランスをとれ……。一度にできるわけありません。

翌日には10回に4回くらいは渡れるようになりましたが、クラブワールドカップの運営が入り、次に行ったのは1ヶ月後。何も進歩していないのに、なぜか1段階のみきわめ合格。「2段階はもっと厳しいから覚悟しておくように」と姉御肌のインストラクターに脅されます。

年末年始をはさみ、次に教習所に行ったのは、またもやその1か月後。時間

をかけていると、いつまでたっても卒業できるような気がしません。なので、ちと気合を入れ、1月中に卒業することを目標に強引に予約を入れました。

普段乗ることのない原付を借りてきて、少しでもバイクに慣れるようにしました。でも、相変わらず平均台は苦手です。なのに、なぜか2段階のみきわめも合格。

卒検の日、北風が強く吹いています。急制動やクランク・S字の通過など他にも課題がありますが、平均台では横殴りの突風になります。落ちたらその場で失格。結構なプレッシャーです。

平均台までは、われながらまずまずの出来。肩の力を抜いて、遠くを見て、勢いをつけて台に乗っかります。すぐにアクセルを戻し、なんとか良い感じ。と思いきや、あと数メートルでバランスが。。ここで落ちてなるものか!と必死にバイクにしがみつきます。いや、台にしがみつきます。「くおおおっ!」って言うていたと思います。とんでもない格好になりながら、なんとかクリア。

その後、一度コースを間違えそうになりながらも、無事終了。合格することが

出来ました。奇跡です。二俣川で新しい免許証を受け取りました。

今年の12月に更新だったのが、平成29年まで有効期間が伸びました。すごく得した気分です。しかし、なぜか写真に写った自分は真っ赤な顔をしています。まるで酔っ払っているようです。あと5年ほど、この写真と付き合うようです。

さ、ドライブに行こう!ちっこいスクーター買って。

(内田 佳彦)

内田泰嗣税理士事務所

有限会社トップガン(ワン・ストップサービス)

税理士 内田 泰 嗣

横浜市神奈川区入江2-19-11

〒221-0014 大口増田ビル203号

TEL (045) 431-0408

FAX (045) 431-0488

伊藤玲子先生のCD新発売!  
聴く!グナヨーガ



★お買い求め方法

- ①以下の薬局の店頭でご購入いただけます。
- 光和薬局 神奈川区片倉5-5-1  
※地下鉄片倉町駅前のARビル1階  
TEL:045-482-2216
- 坂田薬局 神奈川区三ツ沢中町7-9  
※地下鉄三ツ沢下町駅3番出口を右に出て、徒歩5分  
TEL:045-321-3653
- ②以下のグナヨーガ公式サイトからご購入いただけます。  
<http://www.gunayoga.com>
- ③アマゾン(amazon)からご購入いただけます。
- ④アイチューン(iTunes)からご購入いただけます。

各1575円(税込)販売中



日本テレビに出演

かながわクラブ・クラブ員専用の掲示板です。クラブからの重要なお知らせが記載されますので、まめにチェックしていただくと早く正確に情報が伝わります。

<http://8610.teacup.com/kanagawaclub/bbs>



☆ハンドブックについて☆  
 携帯で見られるように作成いたしました。下記の URL をクリックしてご覧ください。

クラブの理念や指導方針、各種手続き方法、注意事項、スタッフの紹介など重要な情報満載です。是非ご一読下さい。

[http://www.kanagawaclub.com/HB/youji\\_shougakusei.html](http://www.kanagawaclub.com/HB/youji_shougakusei.html)



スポーツ大好き人間のお店  
 横浜アンドウスポーツ **ANDOU**

至三ツ沢競技場  
 保土ヶ谷警察署 国道16号 出光GS  
 コーナン 保土ヶ谷区役所  
 相鉄線星川駅 至横浜  
 いなげや マクドナルドサンクス  
 交番 マインマート  
 アンドウスポーツ 駐車場完備(20台) セブンイレブン 保土ヶ谷SPC  
 至保土ヶ谷公園 至国道1号

※相鉄線星川駅下車3分・横浜新道藤塚インターより5分

**アンドウスポーツ**  
 〒240-0006 横浜市保土ヶ谷区星川12-6-30  
**☎045-331-2461**  
<http://www.sports-nakama.com/as/>

スポーツで日本を元気にしよう！  
**スクール生募集中！**

キッズ (小学生) 平日 15:45~、16:35~ ジュニア (中高生) 平日 17:25~



紫外線100%カット！  
**開閉式テントリニューアル**



ポイント①

学期中なら振替は『何回でも』OK!!

ポイント②

インドアのオムニコート  
 実践的な4面フルコート

横浜テニスカレッジ・横浜ゴルフアカデミー<白楽校>



〒221-0075 横浜市神奈川区白幡上町9-23  
 東急東横線白楽駅下車 徒歩3分  
**TEL 045-433-6622**